

## 臨床研究情報

### 【研究課題名】

関西骨髄腫フォーラムデータベースに登録された移植非適応かつ未治療の多発性骨髄腫患者の導入化学療法別治療成績の後方視的解析

### 【研究機関】

実施機関名	診療科	職位	研究責任者名
関西医科大学	内科学第一講座	病院教授	伊藤 量基
近畿大学医学部	血液・膠原病内科	准教授	田中 宏和
近畿大学奈良病院	血液内科	科長	花本 仁
大阪大学大学院医学系研究科	血液・腫瘍内科学	准教授	柴山 浩彦
済生会中津病院	血液内科	部長	山村 亮介
大阪赤十字病院	血液内科	副部長	金子 仁臣
市立豊中病院	血液内科	科長	小杉 智
松下記念病院	血液内科	部長	和田 勝也
大阪国際がんセンター	血液内科	主任部長	石川 淳
堺市立総合医療センター	血液内科	部長	柴野 賢
りんくう総合医療センター	血液内科	主任部長	烏野 隆博
西脇市立西脇病院	血液内科	部長	松井 利充
宝生会PL病院	血液内科	部長	松田 光弘
川崎病院	血液腫瘍内科	副院長	飯田 正人
神戸中央病院	内科（血液・免疫）	部長	足立 陽子
京都府立医科大学医学部	血液内科学	学内講師	志村 勇司
京都大学大学院医学研究科	医学専攻臨床医学系 血液・腫瘍内科学	助教	諫田 淳也
京都第一赤十字病院	血液内科	部長	内山 人二
京都第二赤十字病院	血液内科	部長	魚嶋 伸彦
京都鞍馬口医療センター	血液内科	部長	淵田 真一
京都桂病院	血液内科	部長	森口 寿徳

### 【研究責任者】

当院責任者 血液内科 金子 仁臣

研究代表者 京都府立医科大学 血液内科 志村 勇司

### 【研究の目的】

多発性骨髄腫は血液腫瘍の一つであり、高齢化に伴い近年日本でも増加傾向であります。様々な新規薬剤が開発・臨床応用され、治療成績は向上しつつありますが、根治は困難であり、いずれ治療抵抗性となる難治性疾患です。

複数の治療効果が期待できる薬剤が存在するため、病勢、合併症、社会的要因など様々な因子を考慮しつつ、初回治療、再発時治療といった局面で、その都度、最適と考えられる治療を選択する必要があります。しかしながら、実診療において、定まった治療計画は存在しておらず、元々高齢者に多い疾患である上に、腎障害や骨関連有害事象などの合併症も多く、治療中の減量・休止もしばしば認められます。

そこで、本研究では関西における多発性骨髄腫の疫学・治療成績に関するデータベース（Kansai Myeloma Forum）を用いて、初回化学療法別の患者背景、治療成績、治療強度、副作用等を明らかにすることで、今後の患者さんの骨髄腫診療に役立つ可能性が期待されます。

### 【研究の方法】

#### ・対象

関西骨髄腫フォーラムデータベースに登録された移植非適応かつ未治療の多発性骨髄腫患者さん

#### ・方法

既存の情報を用いた症例対照研究

#### ・利用する情報

関西骨髄腫フォーラムデータベースに登録されたデータに追加で、合併症、best response 評価日、治験関連有害事象、薬剤の実際の投与量、

#### ・外部への試料・情報の提供方法

情報提供先：京都府立医科大学 血液内科学 志村勇司先生

情報は、専用のストレージサービスを用いて提供します

### 【個人情報の取り扱い】

利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

**【問い合わせ先】**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。  
また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪赤十字病院 血液内科 金子 仁臣

〒543-8555 大阪市天王寺区筆ヶ崎町 5-30

TEL 06-6774-5111 FAX 06-6774-5131